

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援センターかしのき園 (指定日通園)					公表日	令和7年 2月 25日	利用児童数	18名	回収数	12名
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12				・整理整頓されていて広く使用できている。	これからも利用児の目線に合わせて環境を整備します。				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11			1	・1対1で落ちついて療育を受けることができています。	決まった職員が担当する個別療育が基本です。集団療育の際も2~3人の職員が対応します。				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12				・絵カードやイラストなどで分かりやすくなっている。	子どもにも分かりやすく環境を整えています。				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12				・とても清潔に保たれている。	生活環境を清潔に保つよう清掃、除菌に努めています。子どもの行動に合わせてその都度環境設定しています。				
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				・定期的に支援内容のフォローがあり、成長できていると改めて実感することができる。	定期的にモニタリングを行い、子どもにあった支援になるよう随時見直します。				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1				支援プログラムに沿って支援を行っています。				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	12					モニタリングやアセスメントを行いそれに基づいた個別支援計画を作成します。				
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				・普段の様子や、お家の様子など細かく聞いて下さり、分かりやすく支援内容が設定されている。	ガイドラインに基づいた支援計画を作成しています。				
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12				・本人のペースなども見ながらしっかりと支援してもらっている。 ・療育中に先生が接してくれると方法を家でも真似ていて助かっている。	療育の中で、成長した点をその場で保護者とともに確認しています。				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1			・子どもがやりたい事を中心には色々なことに挑戦させてもらっている。	個々の興味に合わせた遊びが中心の療育のため自由です。集団の設定内容は意図的に固定して経過を見ています。				
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1		7		1時間の療育の中に地域交流する活動を組み入れることは考えていません。				
支援の継続性	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					契約の際に説明しています。				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				・定期的に説明して下さるので状況が分かって助かっている。	支援計画を提示する際には、内容の説明を具体的に伝えるようにしています。				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	2		5		研修会やその他の情報を待合室に掲示しています。				
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができるだと思いますか。	12				・個別療育の時にお話しさせてもらっている。 ・療育のたびに話をきいてもらえてとても助かっている。 ・子どもの様子をよく見てくださっていて、気付いたことも伝えて下さり、子どもの事を理解してもらっている。	保護者同室で、保護者の方とお子さんへの関わり方にについてともに考えることが支援の基本において療育を行っています。保護者の方と共に理解が持てるよう指導員も日々努力していきます。				

保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12				・子どもとの関わり方などとても参考になっている。 ・毎回の療育で相談援助してもらえない。	これからも保護者の方の相談に丁寧に答えていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				・親子共に寄り添ってもらっている。	保護者の方に信頼していただけるよう療育を行います。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	1	8		同じ集団療育の中で自然発生的な保護者の交流や兄弟の参加はある。その中で支援につながる関わりもある。しかし、イベントの開催などは行っていない。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12					日々の療育の中で家族についての相談にも答えています。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					小集団の療育を希望される場合も、必ず個別の療育を受けていただき保護者と指導員の個別の情報伝達の場が確保されるようにしています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10			2		ホームページに自己評価を公開しています。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					個人情報の取扱いに留意しています。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8		1	3		週に1時間の利用時間内に訓練を行えないため職員が参加するようにしています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			6		センターで行われている訓練に参加する。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		安全の確保に最新の注意を払って療育を行います。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1		3	・親子と一緒に通っているので連絡は必要ない。	提出していただいている緊急連絡先の情報を管理し、適切に連絡できるよう準備しています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	12				・初めの頃は緊張している様子もありませんが、少しずつ慣れて今では安心できている。	これからも楽しく通っていただけるよう努力します。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	12				・毎回楽しく通えている。	これからも楽しく通っていただけるよう努力します。
	29 事業所の支援に満足していますか。	12				・たくさんサポートしていただき本当に助かっています。	これからも楽しく通っていただけるよう努力します。